



夢に向かって磨きあひまなが輝く萬歳っ子

学校だより第18号
旭市立萬歳小学校
令和8年1月6日



3学期が始まりました

新年あけましておめでとうございます。

さて、13日の冬休み、お子さんの様子はいかがだったでしょうか？冬休み明けに毎年のように思うことですが、6日スタートはちょっと気ぜわしい感じがします。子どもたちも、お正月明けすぐに学校モードに戻すことは、なかなか大変です。

そのため今週（の高学年）は、始業式の日3時間から4, 5, 6時間と1日1時間ずつ授業時間を延ばし、心と体が慣れるようにしてみました。そして今週末は3連休、子どもたちにとって、一息つけてよいのか整いつつリズムがご破算になってしまうのか、正直微妙なところですよ。

何はともあれ、令和8年がスタートしました。今学期は1年間のまとめの学期であり、6年生にとっては小学校生活最後の学期となります。

この1年間で学習した内容がきちんと定着するよう学校として手立てを講じていくとともに、6年生9名の新たな門出を学校全体で祝福できるよう職員一同最後まで頑張っていきます。

本年もよろしくお願いいたします。



2学期末の学習活動から

2学期は終了間際まで、各学年で様々な学習活動が展開されました。以下に、前号で掲載しきれなかった話題を紹介します。

縄跳び教室

12月18日、低学年（1～3年）と高学年（4～6年）に分かれて、縄跳び練習会を古城小で実施しました。今年は、統合する3小学校合同で実施したため、今まで以上に熱気が感じられました。講師は、プロ縄跳びプレイヤーとして活躍している黒野寛馬さんをお招きしました。

低学年、高学年とも子どもたちの技能に応じた跳び方のコツを言えていただき、徐々にですがスムーズに跳べるになりました。また、低学年と高学年の間には、プロならではの技を目の当たりにし、歓声が上がっていました。

3学期は縄跳びを使って、体力づくりに取り組んでいきます。感染症の流行時期と重なりますが、寒さやウイルスに負けない、健やかな体づくりを行っていききたいと思います。



1年



2年



3年



4年



講師の技



5・6年

福祉体験（３年）

１２月１９日、３年生は、高齢者に近い状態や車椅子の体験をする福祉体験活動を実施しました。この体験では、音の聞き取りにくさや体を思うように動かせないもどかしさを、身をもって感じる事ができました。また、車椅子に乗ってみると、段差や幅の狭いところはなかなか前に進めないことがわかりました。今回体験したことで、困っているお年寄りや障害をもつ方がいれば、手伝いたいという気持ちが芽生えました。

この体験を実施するにあたり、旭市社会福祉協議会の皆様に車椅子や疑似体験用具の借用、当日の指導等様々な面からご支援をいただきました。ありがとうございました。



一人で歩くのは大変です



介助する人がいると安心です



ちょっとした段差も上げません

大学いもづくりに挑戦

１２月２２日、１・２年生が１０月に収穫したさつまいもを使って、大学いもづくりに挑戦しました。当日は、５名の保護者の方の協力のもと、グループに分かれて行いました。さつまいもを一口大に切って水にさらし、その後水気を切ってから柔らかくなるまでフライパンでじっくりと火を通していきました。さつまいものホクホク感がよく出ており、とてもおいしくいただくことができました。

５名の保護者の皆様、子どもたちの楽しくおいしい体験をありがとうございました。



保護者の方々の指導のもと、グループで楽しく作業を進めることができました

児童会（委員会）発表

１２月２３日、終業式のすぐあとに２つの委員会から発表がありました。

保健委員会からは、２学期の生活検査パーフェクトの人の紹介がありました。子どもたちが自分の力で、衛生面に注意し、ハンカチやティッシュを忘れずに用意することはもちろんですが、衛生管理及び朝食の摂取について、ご家庭でもご協力いただけると幸いです。図書委員会からは、２学期の読書賞受賞者の紹介がありました。３学期も子どもたちには、引き続きたくさん本の触れてほしいと思います。



生活検査パーフェクト！